

トラツのひろば

ISHIKAWA TRUCKING ASSOCIATION NEWSLETTER

VOL.258

1
JANUARY
2022

謹賀
新年





年頭のごあいさつ

一般社団法人 石川県トラック協会
会長 久安 常信

あけましておめでとうございます。

会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては、つつがなく新春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から当協会の運営につきまして、ご支援とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年は2度にわたり緊急事態宣言が全国各地に発出される中、石川県におきましても金沢市に対する「まん延防止等重点措置」の適用により、不要不急の外出・移動の自粛や飲食店及び集客施設への時短等が要請され、7月には史上初めて1年延期された東京オリンピックが無観客の措置が取られた異例での開催となるなど、新型コロナウイルス感染症への対策に奔走した一年でありました。

その中でも、感染リスクと背中合わせの過酷な環境のもと、「物流を止めない」という強い使命感を持って、国民の暮らしを守り経済活動を支えるためにエッセンシャルワーカーとして最前線で働き続ける多くのドライバーをはじめ、物流に携わる皆様方には心より敬意を表する次第であります。

国が提唱する「新しい生活様式」の浸透・実践、2月から段階的に開始された新型コロナウイルスのワクチン接種の進捗等により、9月からは新規感染者も減少傾向に転じており、国内における人の動きが徐々に活発化し、経済活動が少しずつ動き始めていますが、世界各国の感染状況を見る限り、今なお警戒すべき状況に変わりはありません。

また、新型コロナウイルス感染拡大による輸送量の減少がトラック運送事業の経営に大きな影響を及ぼしている中、一昨年以上より値上がり続ける燃料価格の高騰により、事業経営は深刻な危機に直面しております。

このような状況を踏まえ、全日本トラック協会では、11月9日に国土交通大臣に対し、軽油価格高騰による業界の窮状を訴えるとともに公正な価格転嫁のための対策などの諸対策の実施を要望したほか、12月2日には、全国ハイヤー・タクシー協会連合会、日本バス協会と合同で自動車運送業界3団体による「燃料価格高騰経営危機突破総決起大会」を開催し、業界が直面する経営危機への緊急対策を求める決議を採択しました。



当協会におきましても、燃料サーチャージ制の促進に関する荷主向け文書や啓発チラシ等の作成配布及びラジオCM放送の展開などにより、県民や荷主企業様に対して一層の理解と支援を求めたところであります。

一方、少子高齢化に伴う人材確保対策は、依然として喫緊の課題であります。令和2年4月に国土交通省より告示された「標準的な運賃」制度は、令和6年4月からの時間外労働の上限規制適用を踏まえ、トラックドライバーの労働条件を改善し、安定した輸送力を確保したうえで、持続的に事業を行うために設けられました。

当協会におきましては、制度の普及・浸透を図るため、石川運輸支局や石川労働局とともに県内の主要荷主団体を訪問し、内容の周知と理解促進に向けた取り組みを展開するとともに、労働条件・取引条件改善等を目的とした荷主向けテレビCMを繰り返し放送するなど取引環境の改善を推進してまいりました。

厳しい経営環境下ではありますが、トラックドライバーの労働条件の改善と将来的に安定した輸送力の確保を実現するためには、本制度の活用等による適正な運賃・料金収受の推進が不可欠であります。会員の皆様におかれましては、制度の趣旨をご理解のうえ、「標準的な運賃」の更なる浸透に取り組みいた

だきますようお願い申し上げます。

また、昨年は日本海側を中心に広い範囲で発生した大雪等による被害や集中豪雨による土砂災害など自然災害が相次ぎ発生し、更には全国で地震が多発していることから、改めて有事における緊急輸送の重要性を認識するとともに、国民生活を守るライフラインとしての責務を果たすべく、万全の備えをしてまいりたいと考えております。

これからも我々トラック輸送産業が、国民生活や経済活動を支える公的物流サービスの担い手としての重要な使命を果たしていくため、人材の確保や安全対策をはじめ、業界を取り巻く諸課題の解決に向けて、関係各位のご理解とご指導のもと、鋭意取り組んでいく所存であります。

この新しい年がトラック運送業界にとって未来に繋がる良い年となりますよう全力を尽くしてまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念し、年頭のご挨拶とします。



年頭のごあいさつ

石川県
知事 谷本 正憲

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭にあたり、一般社団法人石川県トラック協会
会員の皆様に謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃から県政の推進に深いご理解とご協力をいた
だくとともに、日々、県民生活に不可欠な物流を支えるためご
尽力いただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスとの闘いが一進一退を繰り返した
年でした。これからは、感染防止対策と地域経済の再生を両
立させていくことが重要であり、引き続き、あらゆる手立てを
講じるとともに、原油価格の高騰などの影響も注視してまいり
ます。

さて、現在は新型コロナウイルスの影響を受けていますが、
本県の魅力が失われたわけではなく、令和5年度末の北陸新幹
線県内全線開業などを見据え、陸・海・空の交流基盤の整備を
はじめ、本県の個性の磨き上げや産業の競争力強化などにも、
着実に取り組んでいく必要があります。

こうした中、人やものの交流を一段と盛んにするため、のと
里山海道の4車線化や金沢外環状道路、加賀海浜産業道路など
の幹線道路網の整備を着実に進めるとともに、金沢港について
は、貨物、クルーズ、賑わいの機能を最大限発揮し、日本海側
の拠点港として更なる飛躍を期してまいります。

改めて申し上げるまでもなく、物流は経済にとっての血液で
あり、物流が滞っているのは経済も活性化しません。

貴協会には、日頃から輸送サービスの改善に取り組まれ、地
域経済の下支えとして多大な貢献をしておられます。また、災
害等の緊急時には、被災地への速やかな物資の輸送など、ライ
フラインを維持するために重要な役割を果たしていただいてお
り、県民の安全・安心の確保へのご尽力に改めて感謝を申し上
げる次第です。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年と
なるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一
層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶と
いたします。



新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人石川県トラック協会の会員の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、皆様方には平素から国土交通行政の推進に格別のご理解ご協力を賜っていることに厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令により、社会経済や国民生活が甚大な影響を受けた困難な一年でした。このような状況下でも、我が国の経済活動や国民生活を支えるエッセンシャルワーカーとして、必要不可欠な運送にご尽力いただいていることに、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

北陸信越運輸局では、コロナ禍からの社会経済活動の確実な回復と経済の好循環の実現に向けて、コロナの影響等により大きな打撃を受けた運輸・観光事業者の皆様に対し、継続的な支援と観光需要の回復を見据えた取り組みを進め、北陸信越地域の発展を目指してまいります。

また、「安全・安心の確保」は、国土交通行政の最大の使命であり、軽井沢スキーバス事故のような悲惨な事故を2度と起こさないという強い決意のもと「安全最優先」を徹底してまいります。

令和3年3月策定の「事業用自動車総合安全プラン2025」に基づき北陸信越地域事故削減目標を新たに策定しました。重傷者数やトラック、バス、タクシーの特徴的な事故に対する削減目標を新たに設定するとともに、管内で発生し



年頭のごあいさつ

北陸信越運輸局石川運輸支局
支局長 梁取 利男

た事故の調査分析を行い、依然として発生する飲酒運転の根絶、健康起因事故への対策等の目標の達成に向け、関係者と連携して取り組んでまいります。

トラック運送事業は、我が国の経済と地域のくらしを支えるライフラインとして、公共性の高い極めて重要な役割を果たしております。

一方、トラック運転者の労働環境は他の産業と比べて長時間労働・低賃金の状況にあり運転者不足が大きな課題です。トラック運転者の労働条件を改善し、安定的かつ持続的な物流を確保するため、石川運輸支局では「トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会」を通じて、令和2年4月に告示された「標準的な運賃」に関する情報をはじめ、荷主、トラック事業者が取引環境と長時間労働の改善に取り組めるよう周知、浸透を図るとともに、両者の連携を育み、国民の物流事業に関する理解を増進する「ホワイト物流」推進運動の取り組みをさらに推進してまいります。

トラック産業は最大の使命である輸送の安全を確保するとともに、健全な発展を続けることが求められているところであり、石川運輸支局といたしましても、関係機関と連携し諸施策に全力で取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会並びに会員各社の一層のご発展と、会員各位のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭のごあいさつ

石川労働局
局長 吉田 研一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

石川県トラック協会の皆様方には、日頃から石川労働局の行政運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

石川労働局では、新型コロナウイルス感染症が社会経済活動に及ぼす様々な影響のなか、職場における感染症防止対策の推進、特別相談窓口の設置、雇用調整助成金及び感染症対応休業支援金・給付金の迅速な支給に加え、労働者のモチベーション維持も図りつつ雇用を維持する在籍型出向の取組の推進、業務によって感染した場合の労災保険給付の迅速支給など機動的な雇用施策等に積極的に取り組んでおります。

また、働き方改革による労働環境の整備につきましても、引き続き、小規模事業所まで浸透させるよう、労使団体等とも緊密に連携し、石川働き方改革推進支援センターや各助成金の利用勧奨と丁寧な相談支援を行い、中小企業等の取組の支援に努めてまいります。

その他、雇用維持の取組と同時に、若者、就職氷河期世代、高齢者、女性など多様な人材の活躍促進を進め、人手不足に対応した人材確保支援なども引き続き行っております。

県内の労働災害の発生は、令和3年11月末で前年同期に比べ20・3%の増加となっており、令和4年度までの第13次労働災害防止計画の目標達成に向けて、荷役作業時の転落等の労働災害防止対策、冬季無災害運動、高齢者に配慮した安全衛生対策、トラック輸送における取引環境・労働時間改善のための取組をより一層推進し、「労働者が健康で安全に働くことができる職場環境の整備等」に努めてまいります。

労働局としては、関係機関・団体とも連携を密にし、労使・県民の皆様の期待に、今後とも応えてまいる所存ですので、引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴会の益々のご発展と会員の皆様の活躍・ご健勝を心からご祈念申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。





さて、県内の交通情勢につきましては、亡くなられた方や重傷者数は前年に比べ減少したほか、交通事故の発生件数や負傷者数についても減少傾向で推移しております。

しかしながら、今なお交通事故により多くの尊い命が失われていることに変わりはなく、子供が犠牲となる死亡事故や飲酒運転等の悪質・危険な運転による交通事故が依然として後を絶たないなど、県民の方々が真に安全・安心を実感できる交通社会を実現するための課題は山積しております。

貴協会におかれましては、平素から会員企業を対象としたSDラリーコンテストの実施や会員向けの交通安全情報の発信等、交通安全活動に積極的に取り組んでいただくとともに、警察行政各般にわたり多大なる御支援、御協力を賜っておりますことに對しまして、厚く御礼申し上げます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

一般社団法人石川県トラック協会の皆様におかれましては、清々しい新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。



年頭のごあいさつ

石川県警察本部

交通部長 田畑 健司

県警察では、このような情勢を踏まえ、昨年4月から交通安全思想をより一層普及浸透していただくため、「いしかわ交通安全i（アイ）ビジョン」と銘打ち、「思いやり・譲り合い」の精神を育む取組を始めたほか、交通事故の分析結果に基づいた効果的な交通指導取締りや、パトカー等の赤色灯を活用した「見せる・見える・呼び掛ける」街頭活動を強化するとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践に向けた広報啓発や交通安全教育等、各種交通事故抑止対策に全力で取り組んでいます。

貴協会におかれましては、引き続き、会員各社への広報啓発や安全指導等、適切な運行管理を行っていただき、交通安全により一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を心から祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭のごあいさつ

公益社団法人全日本トラック協会
会長 坂本 克己

令和4年を迎えるにあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

私たちトラック運送事業者は、国民のくらしやわが国の産業活動を支えるエッセンシャルな公共輸送サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力してきました。一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や燃料価格高騰に見舞われ、今や多くの事業者が厳しい状況に直面しております。

全日本トラック協会としましては、地域経済と国民のくらしを支えるトラック輸送サービスを何としても守り抜いていくべく、燃料高騰対策等の諸課題に総力を挙げて取り組んでまいります。また、ウィズコロナ・アフターコロナへの対応にも力を注いでまいります。

一方で、「標準的な運賃」の活用等による適正な運賃・料金収受をはじめ、「荷主対策の深度化」や「規制の適正化」など、

改正貨物自動車運送事業法に係る対応も加速していかなければなりません。

わが国の物流の将来のためには、標準的な運賃のさらなる浸透に向けて取り組みを加速させるとともに、各事業者が荷主との交渉を積み重ね、ドライバーの労働環境改善の原資となる運賃・料金を適正に収受していくことなどを通じて、業界を取り巻く様々な課題を解消させていかなければなりません。また、燃料価格高騰が続く中においては、燃料サーチャージ制度を活用し、燃料価格高騰分を適正に運賃に反映させていく必要があります。

全ト協としましては、国土交通省などと連携しながら、荷主関係団体・企業などに対して、「標準的な運賃」、「燃料サーチャージ」等による適正な運賃・料金の収受に関する理解醸成への取り組みを加速させていくなど、ドライバーの長時間労働の是正および取引環境の改善等に向けた適切な対応を講じてまいります。



わが国経済の屋台骨であるトラックによる物流を維持していくためには、優秀な人材を確保し、労働力不足を解消させていくことが何よりも必要です。

全ト協としましては、多様な施策による良質なドライバーの確保対策を積極的に推進し、女性、高齢者および若年層などといった労働力の確保・育成・定着対策を力強く推し進めてまいります。

また、新技術を活用した物流DXの推進など、物流のさらなる効率化に向けて取り組んでいくこととします。

全ト協では、重要物流道路の指定、指定道路への集中投資をはじめ、暫定2車線区間の4車線化やミッシングリンクの解消などといった高速道路ネットワークの整備・充実、高速道路のサービスエリア・パーキングエリア、道の駅等の休憩・休息施設や中継物流拠点の整備・拡充、また大口・多頻度割引や長距離通減割引、深夜割引など高速道路料金の割引の拡充など、トラック運送事業者にとって使いやすい道路の実現にも引き続き取り組んでまいります。

また、「新・環境基本行動計画」に代わる、トラック運送業

界における新たな環境対策の検討を進めています。地球環境を守り、持続可能なトラック運送業界の実現を図るため、環境・SDGs対策を推進してまいります。

飲酒運転が全国的な社会問題としてマスコミで大々的に取り上げられる一方で、事業用トラックによる飲酒運転事故件数は横ばいで推移しており、未だ根絶には至っておりません。

全ト協ではこのような状況に鑑み、昨年9月に開催した第117回交通対策委員会において、業界全体として飲酒運転根絶意識を共有し、取り組みを強化することにより、トラック運送業界から飲酒運転を根絶することを決議しました。

会員事業者の皆様におかれましては、引き続き、交通および労災事故の防止対策の推進をお願いいたします。

トラック運送業界にとつては、厳しい状況が続いておりますが、「我々トラック運送業界こそが、わが国の経済とくらしを力強く支えている」という強い気概をもちながら、業界が一丸となつてこの難局を切り抜けてまいりたいと考えております。会員事業者の皆様方のご理解、ご協力を切にお願いしながら、新年のごあいさつとさせていただきます。

山田秀一氏（北陸貨物運輸株）

国土交通大臣表彰を受賞 令和3年自動車関係功労者大臣表彰



12月9日（木）、帝国ホテル（東京都）において令和3年自動車関係功労者大臣表彰式が執り行われ、山田秀一氏が受賞の栄誉を得られました。

山田氏は、昭和55年に北陸貨物運輸株に入社、平成4年に代表取締役就任以来、永年に亘り、トラック運送事業に精励するとともに、運送業界の振興と地域社会の発展に尽力してきました。

また、平成11年には当協会の理事に就任、平成23年からは副会長として、会員サービスの向上等に献身的な役割を果たすとともに、日本貨物運送協同組合連合会の副会長をはじめ、業界団体の要職を歴任し、中小トラック運送事業者の経営基盤強化と社会的・経済的地位の向上を積極的に推進してきました。

受賞された山田氏は、「周りの人たちの支えがあつて、受賞の栄に浴することができた。特に家族に対しては感謝の一言に尽きる。取引先の力添えは勿論、事故を起こさず安全第一で業務に励んでくれた社員のおかげでもある」と感謝の念を述べました。



石川会場の様子



挨拶をする山田秀一副会長



経営危機突破に向け氣勢を上げる参加者

燃料価格高騰経営危機突破 総決起大会を開催

～経営危機の打開に向け、早急な対策を求める～

12月2日（木）、自民党本部（東京都）において、全日本トラック協会（坂本克己会長）、全国ハイヤー・タクシー協会連合会（川鍋一朗会長）、日本バス協会（清水一郎会長）の自動車運送業界3団体による「燃料価格高騰経営危機突破総決起大会」を、自民党国会議員の出席のもと開催し、業界の窮状を訴えるとともに直面する経営危機への緊急対策を求めました。

石川県トラック協会では大会のライブ配信を受け、トラック会館に協会理事、関係団体、県選出国会議員事務所の秘書ら約50人が参集し、氣勢を上げました。

大会は、全日本トラック協会の坂本会長が主催者を代表して「燃料価格の高騰により、国民生活と経済を支えるエッセンシャルワーカーである運送業界は深刻な危機に見舞われている。直面する経営危機への早急な対策が必要であり、国による財政支援を強く求めたい。」と語気を強めて挨拶されました。その後、来賓の自民党トラック輸送振興議員連盟、タクシー・ハイヤー議員連盟、バス議員連盟の代表者がそれぞれ挨拶し、全国ハイヤー・タクシー協会の川鍋会長が大会決議案を読み上げ、全会一致で採択したほか、京都大学大学院工学研究科の藤井聡教授から激励のメッセージがありました。

最後に日本バス協会の清水会長の発声によるガンバリコールを参加者全員で唱和し、業界一丸となり経営危機を乗り越える姿勢を示しました。

また、同日午後には、第一ホテル東京（東京都）に場所を移し、公明党国会議員の出席のもと、同大会を開催しました。



令和3年度貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）

石川県 新たに17事業所が認定

合計363事業所

石川県内の認定事業所一覧

加賀市

(株)市の谷 本社営業所
宇谷運輸(株) 本店営業所
(株)エコネット物流 加賀物流センター
大友ロジスティクスサービス(株) 小松営業所
(有)金太郎引越社 本社営業所
佐川急便(株) 加賀営業所
(株)新隆運輸 加賀営業所
(株)ソディック物流センター 加賀営業所
(株)大同ゼネラルサービス 本社営業所
(有)南勝興産物流 本社営業所
濃飛西濃運輸(株) 加賀支店
福栄ロジスティクス(株) 加賀営業所
丸運トラック(株) 本社営業所
明和運送(有) 本社営業所
ヤマト運輸(株) 加賀営業所
和束運輸(株) 加賀営業所

小松市

上田運輸(株) 本社営業所
SBSゼンツウ(株) 小松営業所
沖津運輸(株) 本社営業所
海老運送(有) 本社
(株)岸野運送 本社営業所
(有)北仁組 本社営業所
(株)グリーンントランスポート 本社営業所
互成物流(株) 北陸営業所
小前田運輸(株) 本社営業所
(有)こまつ 本社営業所
(株)三和油送 本社営業所
信栄運輸(株) 本社営業所
セイノースパーエクスプレス(株) 小松営業所
(株)セキ 本社営業所
(有)大連トランスポート 本社
大聖寺運輸(株) 本社営業所
大信建運(株) 本社営業所
高橋配送(有) 本社営業所
(有)月津運送 本社営業所
(株)鶴尾運輸 本社営業所

能美市

トナミ運輸(株) 小松支店
富山建設運輸(株) 本社営業所
(株)とらと 本社営業所
(株)鍋田運送 本社
南征建設運輸(株) 本社営業所
日通トランスポート(株) 加賀営業所
日本郵便(株) 小松郵便局
(株)東崎倉庫運輸 本社営業所
飛騨運輸(株) 小松営業所
北陸トキサン運輸(株) 本社営業所
(有)北基商事 本社営業所
松川運送(株) 本社営業所
(有)松山運輸 本社営業所
丸急運送(株) 本社営業所
メイホウ輸送(株) 小松営業所
ヤマト運輸(株) 小松中営業所
(有)吉田運輸建設 本社営業所
吉村運送(株) 吉村運送(株)
ラニイ福井貨物(株) 小松支店

能美市

(株)アースメイク 小松事業所
石川口通運輸(株) 能美営業所
折戸運送(有) 本社営業所
ケーアイエヌプレス(株) 物流センター営業所
(株)コタマサービス 北陸営業所
斎藤運輸倉庫(株) 本社営業所
大協運送(株) 本社
司北陸(株) 石川能美営業所
東洋運輸(株) 石川営業所
富山県トラック(株) 石川営業所
(有)直人運輸 本社営業所
日本通運(株) 能美物流センター
(有)能登物流 本社営業所
富士運輸(株) 石川支店
ヤマト運輸(株) 石川能美営業所
(株)ユニホック 本社営業所
(株)吉田倉庫 南物流センター
吉美商事(株) 本社営業所

能美市

アイウン(株) 本社営業所
朝日工建(株) 本社営業所

白山市

城南運送(株) 本社営業所
タケシタ運送(株) 本社営業所
(株)日章 本社
みなと梱包運送(株) 本社営業所
(有)裕進運輸 金沢営業所
(株)ロジスティクス坂尻 本社営業所
(株)アクティイ 白山配送センター
石川トナミ運輸(株) 石川営業所
(株)石屋 本社営業所
(株)インプレス 白山物流センター
SBSフレックネット(株) 北陸営業所
(株)エナジーサポート 白山事業所
大高運輸(株) 北陸営業所
岡山県貨物運送(株) 北陸支店
加賀運送(株) 本社営業所
(有)加賀オペレーションサポート 本社営業所
(株)加賀配送 本社営業所
(株)勝美建材運輸 本社
金沢日梱(株) 本社営業所
(株)関西丸和ロジスティクス 石川営業所
(有)北建材運輸 本社営業所
北日本運輸(株) 本社営業所
北村建材(株) 本社営業所
北本運輸(株) 本社営業所
国勝運送(株) 松任営業所
(有)ケイ・ケイ・エム 本社営業所
甲信越福山通運(株) 金沢支店
(有)公利輸送 本社営業所
是則北陸運輸(株) 金沢営業所
(有)川急便(株) 白山営業所
(株)鷺富運送 鶴来営業所
(株)鷺富運送 美川営業所
(株)シキケミカル 本社営業所
清水屋運輸倉庫(株) 北陸LC
(株)ジャストロジスティクス 本社営業所
眞協運輸(株) 本社営業所
セイノースパーエクスプレス(株) 金沢営業所
西濃北陸エクスプレス(株) 金沢支店
セムコ(株) 金沢営業所
(株)大晃重設 本社営業所

野々市市

(有)あづま運輸 本社営業所
石川トナミ運輸(株) 野々市営業所
(株)インプレス 野々市営業所

野々市市

ダイセイエーリー二十四(株) 北陸スーパーセンター
ダイセイエーリー二十四(株) 北陸スーパーセンター
(株)タツタ流通産業 本社営業所
(有)築丸商事 本社営業所
中越テック(株) 石川営業所
千代田運輸(株) 金沢営業所
ナカムラ運送(有) 白山営業所
浪速運送(株) 石川営業所
日本海急送(株) 本社営業所
日本海トランスポート(株) 本社営業所
日本梱包運輸倉庫(株) 金沢営業所
日本物流マネジメント(株) 本社営業所
日本物流マネジメント(株) 美川インター営業所
濃飛西濃運輸(株) 金沢支店
(有)久盛建設工業 本社営業所
久安重機運輸(株) 本社営業所
(株)日立物流中部 石川営業所
(株)福井アクティイ 白山共配センター
(有)藤橋運輸 本店
(有)藤ビルメンテナンクス(株) 松任営業所
(株)ホクトフ石川 本社営業所
北陸貨物運輸(株) 白山営業所
北陸石井運輸(株) 金沢営業所
北陸大池運送(株) 本社営業所
北陸七福運送(株) 本社営業所
北陸センコー運輸(株) 金沢営業所
北陸通運(株) 松任営業所
(株)北陸明治運輸(株) 石川営業所
(有)まこと商事 本社営業所
(有)丸昇運輸 本社営業所
ヤマト運輸(株) 石川鶴来営業所
ヤマト運輸(株) 石川白山営業所
ヤマト運輸(株) 白山本津営業所
若松運輸(株) 本社営業所
若松梱包運輸倉庫(株) 本社営業所

金沢市

◆シメ建設運輸(株) 本社営業所
◆新潟運輸(株) 金沢支店
◆二本松物流(株) 本社営業所
◆野々市商事(株) 本社営業所
◆(株)ヤマトインテグレート 石川営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢押野営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢主管支店
◆ヤマト運輸(株) 野々市営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢営業所

アーク引越センター北陸(株) 本社営業所

◆アーク引越センター 金沢配送センター
◆(株)アベックス 本社営業所
◆安房運輸(株) 金沢営業所
◆石川アサヒ運送(株) 佐奇森営業所
◆石川アサヒ運送(株) 本社営業所
◆石川日通運輸(株) 本社営業所
◆市場急配センター(株) 本社営業所
◆稲沢運輸(株) 金沢営業所
◆上野郵便通送(株) 本社営業所
◆上野輸送(株) 金沢営業所
◆ASK金澤(株) 本社営業所
◆(株)エス・ティ物流 本社営業所
◆SBSゼンツウ(株) 本社営業所
◆(株)エナジーサポート石川 本社事業所
◆大浦運輸(株) 本社営業所
◆大阪北陸急配(株) 金沢営業所
◆大崎 金沢営業所
◆大西運輸(株) 本社営業所
◆大西運輸(株) 東営業所
◆オオニシ機工(株) 本社営業所
◆大森建設運輸(株) 本社営業所
◆沖津商事(株) 本社営業所
◆加賀運送(株) 金沢営業所
◆加賀運送(株) 本社営業所
◆(株)新運送 金沢営業所
◆(株)金沢環境サービス公社 本社営業所
◆金沢生コンクリート(株) 金沢営業所
◆環境開発(株) 本社営業所
◆北川運輸(株) 本社営業所
◆(株)金港倉庫 本社営業所
◆クリンライフ(株) 本社営業所
◆(株)クロウズ 本社営業所
◆兼六運輸(株) 本社営業所
◆(株)コクンサービス 本社営業所
◆甲信越福山通運(株) 金沢東営業所
◆(株)小西商建 本社
◆(株)金剛 本社営業所
◆(株)サカイ引越センター 石川支社
◆佐川急便(株) 金沢営業所
◆三恵物産(株) 金沢営業所
◆(株)ニール貨物・北陸ロジスティクス 金沢営業所
◆(株)J.A.アグリライン石川 本社営業所
◆(株)城寛商事 本社営業所
◆城西運輸機工(株) 戸水営業所

城西物流倉庫(株) 金沢営業所

◆上昇運輸(株) 本社営業所
◆(株)新開トランスポートシステムズ 金沢営業所
◆(株)シンコー運輸 本社営業所
◆(株)ゼロ・プラス中部 金沢営業所
◆セノー(株) 金沢コンテナ営業所
◆大東急行(株) 増泉営業所
◆大東実業(株) 金沢営業所
◆大和物流(株) 金沢営業所
◆(株)たけだ重機運輸 本社営業所
◆中倉陸運(株) 石川営業所
◆(株)ツカサ 本社営業所
◆TSネットワーク(株) 金沢流通センター
◆(株)デリー・クリン・サービス 本社営業所
◆(株)デンタツ運輸 本社営業所
◆東野油槽(株) 金沢営業所
◆トナミ運輸(株) 金沢支店
◆(株)トヨタレンタリース石川 本社営業所
◆(株)トリビュート 本社営業所
◆(株)直人運輸 金沢営業所
◆中居建設(株) 本社営業所
◆中作運輸(株) 本社営業所
◆西川輸送(株) 本社営業所
◆日栄運送(株) 本社営業所
◆日通トランスポート(株) 金沢支店
◆日本通運(株) 金沢航空貨物センター
◆日本通運(株) 金沢警送事業所
◆日本通運(株) 金沢支店国際物流センター
◆日本通運(株) 金沢支店高柳物流事業所
◆日本通運(株) 金沢物流事業所
◆日本通運(株) 重機建設課
◆(株)日本引越センター 本社営業所
◆日本郵便(株) 新金沢郵便局
◆(株)ニヤコホールディング 金沢事業所
◆(株)ネットワークス 北陸営業所
◆濃飛西濃運輸(株) 金沢港営業所
◆野々市運輸機工(株) 金沢センター営業所
◆(株)ハート引越センター 金沢センター営業所
◆(株)ハートランド運輸(株) 金沢営業所
◆(株)浜口商運 本社
◆(株)ピアノ運送(株) 北陸営業所
◆(株)東山建材 本社営業所
◆飛騨運輸(株) 金沢支店
◆(株)ヒヨリ運輸 本社営業所
◆(株)福井アーク 金沢共配センター
◆福田運送(株) 本社営業所
◆北昭油送(株) 本社営業所
◆(株)北都高速運輸倉庫金沢 金沢営業所
◆ホクトミ運輸(株) 金沢営業所
◆北陸貨物運輸(株) 泉本町営業所
◆(株)北陸共配 本社営業所
◆北陸総合警備保障(株) 金沢警送事業所
◆北陸ダイセキ(株) 本社営業所
◆北陸通運(株) 金沢営業所
◆北陸電通運輸(株) 本社営業所

北陸日本海油送(株) 金沢支店営業所

◆北陸荷物(株) 専光寺物流センター
◆北陸明治運輸(株) 金沢営業所
◆北陸名鉄運輸(株) 金沢営業所
◆北陸名鉄運輸(株) 金沢支店
◆星崎運輸(株) 金沢支店
◆丸運トラック(株) 金沢営業所
◆(株)丸伸インダストリー 本社営業所
◆丸福物流サービス(株) 本社営業所
◆(株)ミツノリ 金沢支店
◆宮下運輸(株) 本社営業所
◆宮本運送(株) 本社営業所
◆明和運送(株) 金沢営業所
◆(株)山水 本社営業所
◆(株)山田運送 本社営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢駅西営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢笠舞営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢上荒屋営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢桜田営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢高尾営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢足田
◆ヤマト運輸(株) 金沢の里営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢無量寺営業所
◆ヤマト運輸(株) 湊営業所
◆ヤマト運輸(株) 金沢ホームコンビニエンス(株) 金沢支店
◆吉沢運送(株) 金沢営業所
◆(株)吉田倉庫 金沢営業所
◆(株)ライフアトラス 金沢支店
◆(株)フジ井貨物(株) 金沢主管支店
◆(株)ワーク 本社

かほく市

◆(株)エコマスク 本社営業所
◆沖津運輸(株) 本社営業所
◆(株)梶運送 本社営業所
◆(株)キタ修整 本社営業所
◆(株)久保建材工業 本社営業所
◆甲信越福山通運(株) 能登営業所
◆(株)日新 本社営業所
◆濃飛西濃運輸(株) 能登営業所
◆(株)北陸力イリツク 本社営業所
◆(株)北陸建運 本社営業所
◆(株)ヤマト運輸 石川高松営業所

河北郡

◆(株)オリエー 本社営業所
◆(株)ナニワ急便 本社営業所
◆(株)棟南ツバタ 本社営業所
◆ヤマト運輸(株) 石川津幡営業所
◆(株)夢商 本社営業所

羽咋市

◆(株)エム・イー・ライン 本社
◆城西物流倉庫(株) 羽咋営業所
◆竹原運輸(株) 羽咋営業所

西谷口物流サービス 本社営業所

◆西村運送(株) 本社営業所
◆能登部運送(株) 本社営業所
◆北陸名鉄運輸(株) 羽咋営業所
◆ヤマト運輸(株) 石川羽咋営業所

羽咋郡

◆(株)青山運送 本社営業所
◆(株)稲岡運輸 本社営業所
◆(株)稲岡運輸 本社営業所
◆大島産業物流(株) 能登営業所
◆(株)宏栄商会 本社営業所
◆志賀興業建設(株) 本社営業所
◆(株)笑栄通商 北陸営業所
◆(株)誠心サービス 本社
◆(株)戸坂運送店 能登支店
◆トナミ運輸(株) 石川志賀営業所

七尾市

◆(株)あさろ物流 本社営業所
◆(株)環境日本海サービス公社 本社営業所
◆佐川急便(株) 能登営業所
◆佐藤産業(株) 石川営業所
◆(株)J.A.アグリライン石川 七尾営業所
◆(株)シンクラン 能登営業所
◆大聖寺運輸(株) 七尾営業所
◆瀧の川運輸(株) 本社営業所
◆(株)七尾運輸 本社営業所
◆北陸石井運輸(株) 七尾営業所
◆北環美掃(株) 本社営業所
◆丸一運輸(株) 本社営業所
◆(株)丸田建設運輸 本社
◆ヤマト運輸(株) 七尾営業所

鹿島郡

◆是則北陸運輸(株) 良川営業所
◆日生運輸(株) 本店営業所
◆日本通運(株) 金沢支店七尾営業課
◆(株)林組 本社営業所
◆水口運送(株) 本社営業所
◆(株)山喜商事 本社営業所

輪島市

◆(株)新出組 本社営業所
◆玉木運送(株) 本社営業所
◆(株)森運輸 本社
◆ヤマト運輸(株) 輪島営業所

鳳珠郡

◆佐川急便(株) 柳田営業所
◆(株)能都運輸 本社営業所
◆ヤマト運輸(株) 能登営業所

珠洲市

◆(株)アメニエ 本社
◆三杉運送(株) 本社営業所
◆ヤマト運輸(株) 石川珠洲営業所

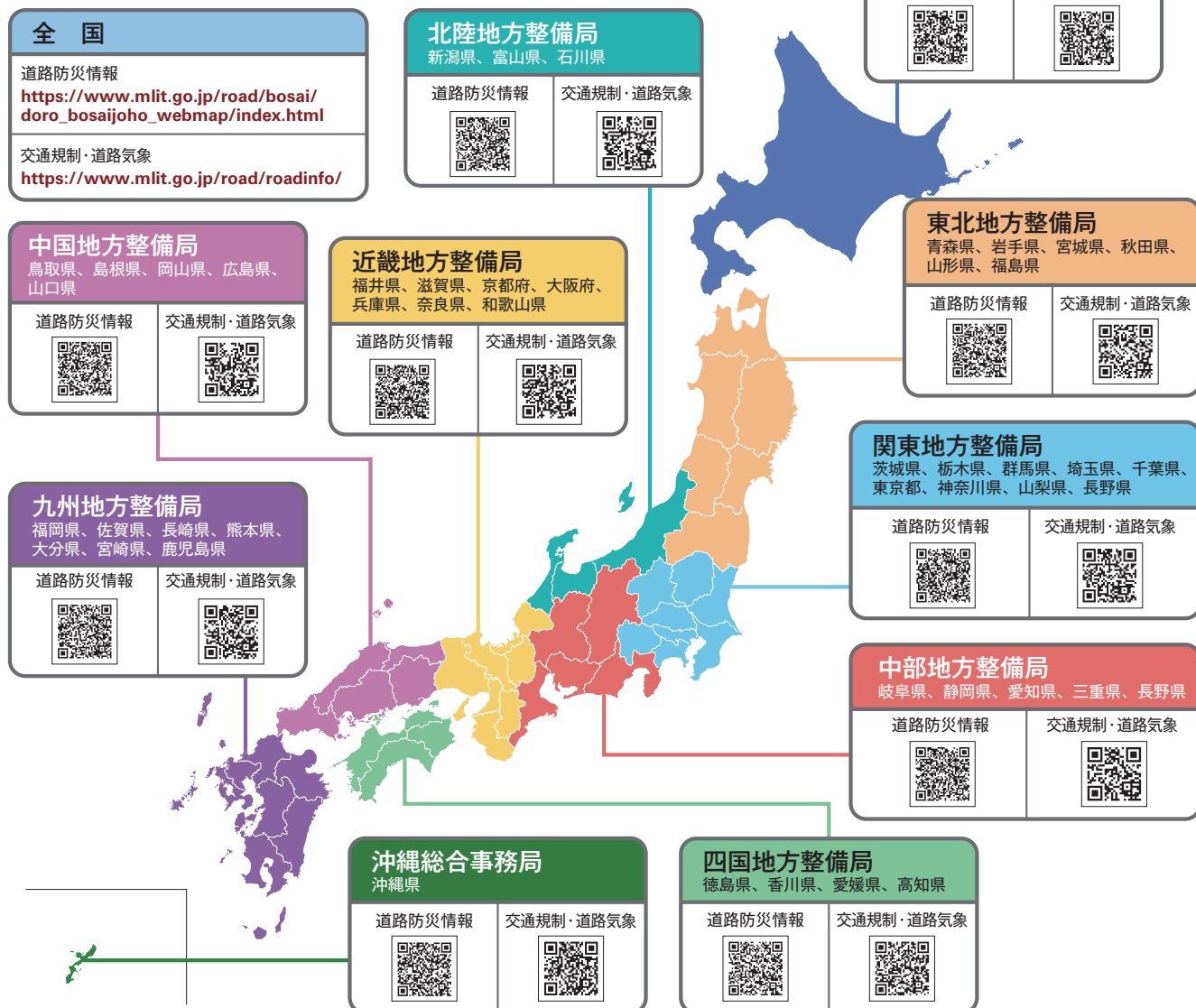
STOP 異常気象時における気象情報等の入手先(例)

※以下の情報サイトは全日本トラック協会が調べた令和2年6月12日現在の情報です。

道路管理者が提供する道路情報

※道路防災情報：事前通行規制区間、冠水想定箇所等

※交通規制・道路気象：道路に関する規制情報やお天気情報、路面情報



高速道路情報

全国高速道路交通情報（リアルタイムな渋滞規制情報）

※一部のサイトでは都市高速道路、一般道路の情報も含まれます。

(公財) 日本道路交通情報センター
<https://www.jartic.or.jp/>



アイハイウェイ（中日本）
<https://www.c-ihighway.jp/pcsite/>



ドラぷら
<https://www.driveplaza.com/>



アイハイウェイ（西日本）
<https://ihighway.jp/pcsite/>



交通・気象情報

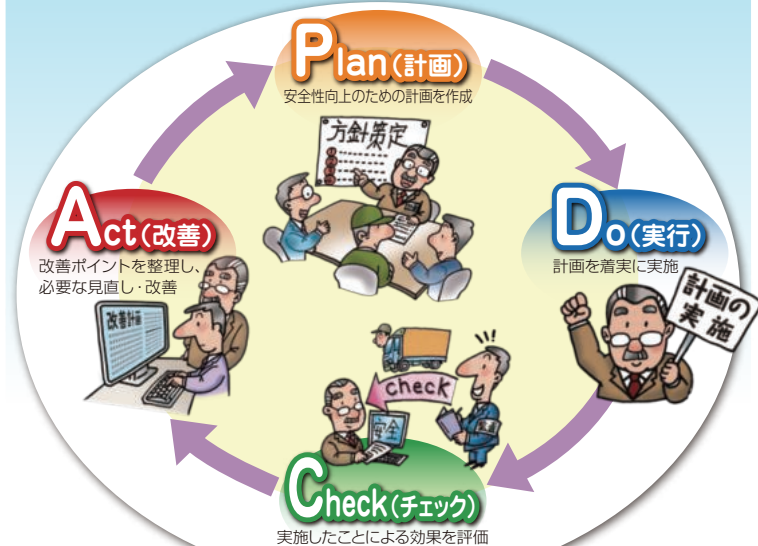
このほか、当協会ホームページ「交通・気象情報」ページもご活用ください。
<https://www.ishitokyo.or.jp/traffic.php>

「運輸安全マネジメント」とは…

輸送の安全確保が最も重要であるという意識を社長から全ての運転者まで共有し、一体となった安全管理体制を構築するとともに、その体制を継続的に改善し、輸送の安全性を高めていくことを目的とした制度です。

何をすれば良いのか…

「Plan(計画)」▶「Do(実行)」▶「Check(チェック)」▶「Act(改善)」を継続的に繰り返すことによって、輸送の安全のレベルアップを図ります。また、毎事業年度にその取り組み内容を公表しなければなりません。



取り組み内容の公表

公表場所 本社及び全営業所

公表手段

自社ホームページ

営業所等利用者が出入りする
自社施設に
おける掲示



・報道機関へのプレス発表
・自社広報誌等への掲載

情報公開用ボードを
活用しましょう!

会員配布の石ト協オリジナル情報公開ボード

運輸安全マネジメント情報公開用ボード (年 月 日 ~ 年 月 日)

○輸送の安全に関する基本方針

○安全方針に基づく目標

○目標達成のための計画・取り組み

今日の事故防止 一日実践項目

無事故祈願 月度 安全緑十字

連続無事故目標日数	1	2	連続無災害目標日数
日	3	4	日
	5	6	
7	8	9	10
11	12	13	14
15	16	17	18
19	20	21	22
23	24	25	26
27	28	29	30
31			
連続無事故日数			連続無災害日数
日			日

前年度における

○安全に関する目標達成状況

目 標	結 果	目標達成状況

○事故に関する情報

重大事故発生状況	事故の種類

一般社団法人 石川県トラック協会

経営者の皆様へ

〜新しい年のスタートにあたって〜

あけましておめでとうございます。

今年も適正化事業実施機関における巡回指導や安全性評価事業（Gマーク制度）をはじめとする事業活動について、ご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、トラック運送事業にとって、安全は何よりも大事なことで、交通事故防止だけではなく、輸送の安全・安心が確保されなければいけません。

そこで、経営者の皆さんには、新しい年のスタートにあたり、安全の前提条件である法令遵守は勿論のこと、事故のない安全な職場づくりのために「運輸安全マネジメント」の確実な実施をお願いいたします。

経営者の皆さんを筆頭に従業員全員がそれぞれの立場と役割を十分に果たして無事故の良い年になりますようお願いいたします。

頌春

新年を迎え 平素のご厚情に深謝し
皆様のご多幸をお祈り申し上げます
会員各社 益々のご発展を
ご祈念申し上げます

令和四年 元旦

一般社団法人 石川県トラック協会

役職員一同



会長・代表理事	久安 常信
専務理事	端 岩男
業務執行理事	副会長・理事 山田 秀一
山下 洋介	操川 一郎
小前田 彰	東出 友明
事 上田 真	谷口 直人
高橋 満	渡辺 克彦
小松 康作	後 昇司
山本 隆	西川 一克
若松 道行	中田 徹
//	//

理	事 山本 昭雄
堀岡 修次	坂下富治雄
山下 良範	吉田 修一
梶 嘉仁	桐畑 剛
関 仁	沖津 憲洋
稲岡 利男	小林 茂成
木下 義隆	新出 勝
阿知 克明	北本 祐一
藤井 耕三	多知 勇世
//	//

事務局

事務局 長 天田 敏勝

(総務課)

課 長 奥村 和秀

課 長 補 佐 中澤 薫

係 澤本 瑞希

// 泉谷小百合

(適正化事業課)

課 長 補 佐 岡村 諭

係 長 脇方 善行

// 春田 修一

指導員 中川 界人

(業務課)

課 長 堀 貴志

陸 災 防 係 河二 大銀

金 沢 T S 係 横山 公志

// 北村 誠

